埼医業Ⅲ第２１１６号
令和５年２月３日

各郡市医師会長　殿

埼玉県医師会
会長　金井忠男
（担当常任理事　寺師良樹）
（公印省略）

第３１回日本医学会総会　事前参加登録について（依頼）

このたび関東甲信越医師会連合会長、東京都医師会長から標記のことについて、別紙のとおり事前参加登録の依頼がありました。

つきましては、改めてご依頼させていただきますので、貴会会員へ周知いただき、多くの会員に事前登録をしていただけますようお願い申し上げます。

担当　埼玉県医師会業務Ⅲ課　唐木
電話　０４８－８２４－２６１１

関医連発第３７号
令和５年１月２７日

関東甲信越医師会連合会
県 医 師 会 長　殿

関東甲信越医師会連合会会長
（東京都医師会長）
尾　崎　治　夫
（ 公 印 省 略 ）

第３１回日本医学会総会　事前参加登録のお願い

平素は本会会務にご協力賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、ご承知のとおり第 31 回日本医学会総会が本年 4 月 21 日（金）から 23 日（日）の 3 日間にわたり、東京国際フォーラムを中心にメインテーマ「ビックデータが拓く未来の医学と医療 ～豊かな人生１００年時代を求めて～」と題して開催されます。

このたび、日本医学会総会より本会に改めて事前参加登録への依頼がありました。

日本医学会総会の開催まで残り 3 か月となり、参加登録目標の 35,000 名に対して、現在約 17,000 名が参加登録されておりますが、目標達成にはまだまだ厳しい状況であるとのことです。

また、別添資料「カテゴリー別登録状況」のとおり、東京都における登録者は 6,041 名で東京の目標登録 13,000 名に遠く届かない状況でありますが、「南関東エリア」「北関東／甲信エリア」についても参加登録が目標登録に届かない状況であります。

つきましては、ご多用のところ恐縮に存じますが、貴会におかれましては、新型コロナウイルス感染症対策並びに日々の診療等でご尽力いただきお疲れのことと存じますが、日本医学会総会は４年に一度、最新の医学・医療情報等に接する絶好の機会でありますので、貴会会員の先生方に参加登録のご周知方について特段のご高配を賜りますようお願いいたします。

また、参加登録は推奨されています「ＷＥＢ申込」が簡便に登録・支払いができます。

なお、日本医学会総会の最新情報・事前参加登録は、下記のＵＲＬにおいてご確認いただけます。

記

◎日本医学会総会　最新情報ＵＲＬ　https://isoukai2023.jp

◎第 31 回日本医学会総会　事前参加登録ＵＲＬ
https://isoukai2023.jp/registration/index.html

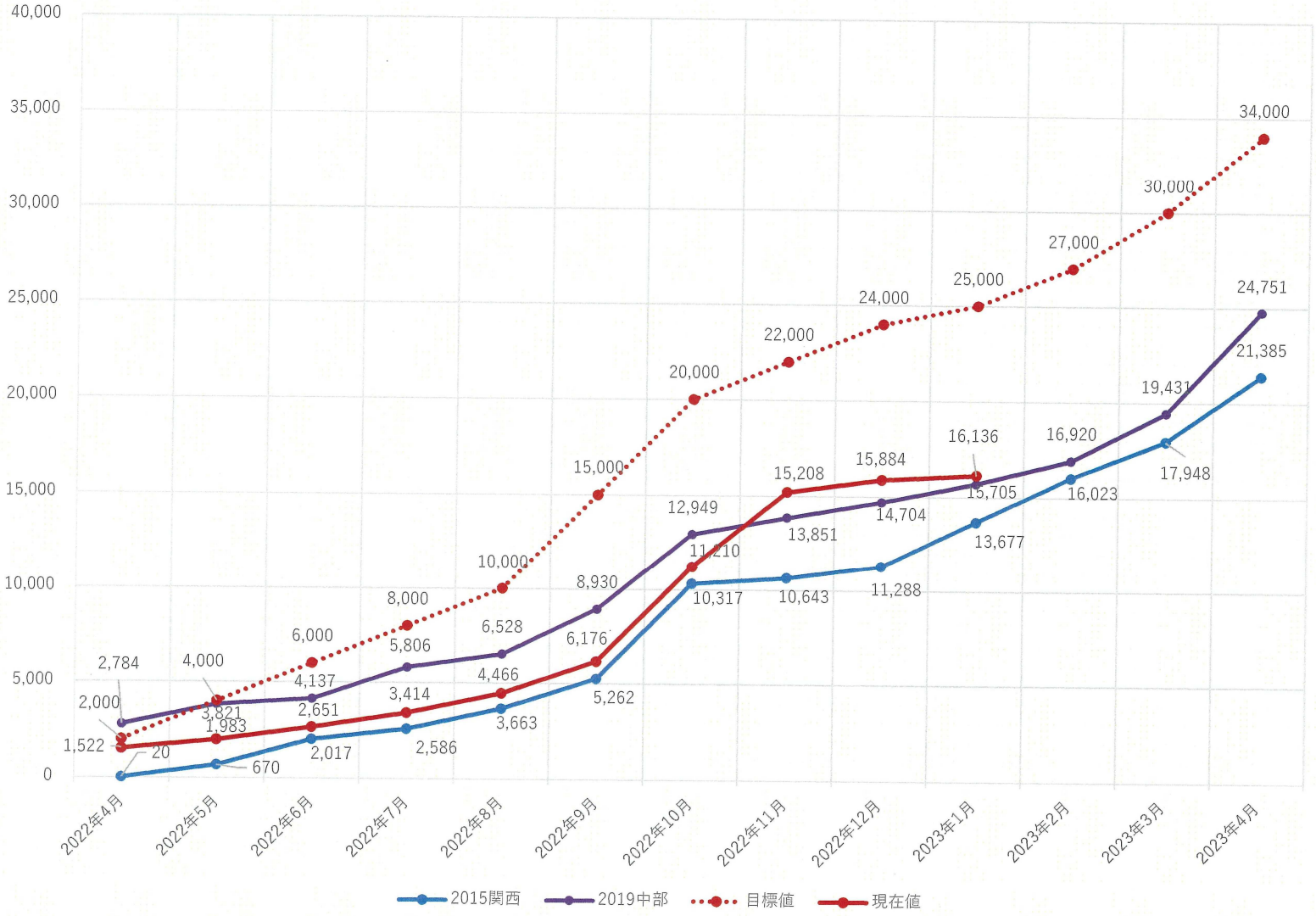
（公社）東京都医師会　広報学術課
TEL：０３－３２９４－８８３２
FAX：０３－３２９２－７０９７
MAIL：gakujyutsu@tokyo.med.or.jp

2023/1/20

①第31回日本医学会総会 カテゴリー別登録状況

カテゴリー	参加形式	1/16現在 登録人数	北海道 東北エリア	東京都	南関東 エリア	北関東/ 甲信エリア	北陸/ 東海エリア	近畿エリア	中国/四国 エリア	九州/沖縄 エリア
医師・歯科医師・研究者	現地+WEB参加	11,419	587	3,927	1,294	527	1,393	1,558	599	686
Over75	現地+WEB参加	545	42	104	75	33	74	85	50	53
Under40	現地+WEB参加	1,475	43	932	109	32	96	125	22	27
医療情報担当者（行政・企業）	現地+WEB参加	7	0	5	1	0	1	0	0	0
大学院生（医師・歯科医師）	現地+WEB参加	308	4	208	17	3	24	35	1	4
もしくは卒後5年までの医師・歯科医師	WEB参加のみ	669	31	283	29	6	61	93	28	34
メディカルスタッフ	現地+WEB参加	976	14	291	57	11	29	32	22	15
病院事務・管理関係者・その他医療従事者	WEB参加のみ	596	41	226	63	67	42	25	16	43
大学院生	現地+WEB参加	61	1	30	1	5	1	4	2	0
（医師・歯科医師を除く）	WEB参加のみ	80	0	35	6	2	0	9	2	0
有料参加人数合計		16,136	763	6,041	1,652	686	1,721	1,966	742	862
有料目標人数		34,000	1,800	13,000	6,000	2,000	3,600	3,500	2,100	2,000
達成状況		47.46%	42.39%	46.47%	27.53%	34.30%	47.81%	56.17%	35.33%	43.10%

②登録目標推移（過去比較）



第31回
日本医学会総会
2023東京

ビッグデータが拓く未来の医学と医療
～豊かな人生100年時代を求めて～

産業医セッション事前申込受付中
2023年3月31日（金）正午まで

会 期

〔学術集会〕2023年4月21日（金）～23日（日）
〔学術展示〕2023年4月20日（木）～23日（日）
〔博 覧 会〕2023年4月15日（土）～23日（日）

会 場

東京国際フォーラム
および 丸の内・有楽町エリア

会 頭

春日 雅人　朝日生命成人病研究所 所長
国立国際医療研究センター 名誉理事長

開催形式

現地開催＋WEB開催
（LIVE配信およびオンデマンド配信）

シンボルマークについて

無限（インフィニティ）の形状を用い持続可能な社会を表しています。
全体的な緑のカラー＝実り、豊かさ、安心

- 黄緑＝患者
- 緑 ＝情報テクノロジー
- 深緑＝医療関係者
- 矢印の形状＝進化

商標登録第6446867号

事前参加登録は
こちらから

https://isoukai2023.jp/

医総会2023

産業医研修単位の申し込みについて

産業医セッションの参加方法について

産業医セッションの事前登録には、あらかじめ第31回日本医学会総会の参加登録が必要となります。

受講費用について

産業医セッションの受講は有料となります。※柱3-9のみ無料
産業医セッションの受講料は、受講セッション数に関わらず5,000円となります。
お支払いはクレジット決済のみとさせていただきます。

受講申込について

産業医研修単位の単位受講申し込みは、第31回日本医学会総会への事前参加登録の入金を確認した後にメールでお知らせする「マイページ」よりご登録ください。
マイページ内にある「単位受講申込」ボタンより、ご希望のセッションを選択してください。
お申込み後でも、2023年3月31日(金)正午までは登録セッションの変更が可能ですが、セッションをキャンセルする場合は、受講料の返金はできませんのでご注意ください。

サテライト会場の設置について

本総会では、日本医師会認定産業医制度 産業医学研修会(産業医セッション)について、現地参加に加え、日本医学会総会では初めて全国にサテライト会場を設置することとなりました。

- サテライト会場での参加の場合でも、第31回日本医学会総会への参加登録が必要です。
- 現地会場での参加以外に、各都道府県(一部を除く)に設けられるサテライト会場での参加が可能です。サテライト会場で参加可能なセッションは、“更新”と“専門”の一部セッションのみとなります。
- 会場および対象セッションの詳細については、WEBサイトをご覧ください。
- “実地”は現地開催会場でのみ参加いただけます。
- 産業医セッションの受講料は、受講セッション数に関わらず5,000円となります。
  お支払いはクレジット決済のみとさせていただきます。
- 取得(受講)可能なセッションは、現地/サテライト合わせて6単位となります。

産業医セッションの申込状況はこちらからご確認いただけます。

サテライト会場 実施セッション＆開催地 一覧(2022年11月10日現在)

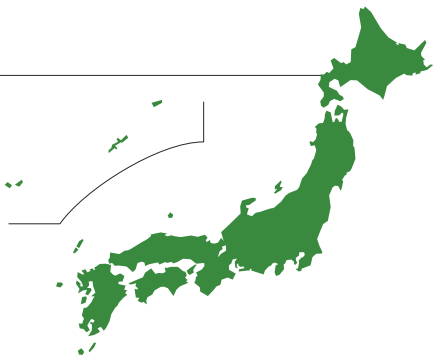
実施セッション

No.	日程	時間	研修種別	演題	演者
専-8	4月21日(金)	14:30～15:30	専門研修	メンタル不調者対応の勘所	小森 陽子 株式会社 小森産業医事務所
専-9	4月21日(金)	16:00～17:00	専門研修	ストレスチェックを職場のメンタルヘルス対策の効果的なツールにする方法	征矢 敦至 株式会社プロソフィパートナーズ
専-10	4月21日(金)	17:30～18:30	専門研修	遠隔での産業医業務の課題～中小企業における産業医活動の実際～	絹川 千尋 産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健経営学研究室
専-29	4月22日(土)	9:00～10:00	専門研修	職場の健診データの分析と活用	須賀 万智 東京慈恵会医科大学 環境保健医学講座
専-30	4月22日(土)	10:30～11:30	専門研修	産業医と安全管理	大久保 靖司 東京大学 環境安全本部
専-31	4月22日(土)	13:30～14:30	専門研修	職場における化学物質の健康影響	北村 文彦 埼玉産業保健総合支援センター／BIPROGY株式会社
更-8	4月22日(土)	15:00～16:00	更新研修	産業医の職務に関連する最近の改正情報	古屋 佑子 東海大学医学部 基盤診療学系 衛生学公衆衛生学
更-9	4月22日(土)	16:30～17:30	更新研修	高年齢労働者への産業医の対応	竹田 透 労働衛生コンサルタント事務所オークス
更-10	4月22日(土)	18:00～19:00	更新研修	高齢就労における健康管理	西本 真証 センクサス産業医事務所
更-13	4月23日(日)	9:00～10:00	更新研修	働き方から考える健康診断事後措置対応	菅野 良介 産業医科大学 産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学
更-14	4月23日(日)	10:30～11:30	更新研修	医師の働き方改革と医師の労働時間短縮の取組に関するガイドライン	小島原 典子 静岡社会健康医学大学院大学 疫学領域
更-15	4月23日(日)	12:00～13:00	更新研修	産業医に求められる能力とは	浜口 伝博 産業医科大学

※会場により、実施セッションは異なります。詳細はWEBサイトに掲載している会場リストでご確認ください。

開催都道府県

北海道・東北エリア：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東甲信エリア：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県、東京都
北陸東海エリア：新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県
近畿エリア：三重県、滋賀県、京都府、大阪府、奈良県
中国四国エリア：島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、高知県
九州沖縄エリア：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県



日本医学会総会 2023東京博覧会

からだの「知りたい」がここにある！

2023年
4月15日(土)～23日(日)

会場 東京国際フォーラムおよび丸の内／有楽町エリア

どなたでも 入場無料！

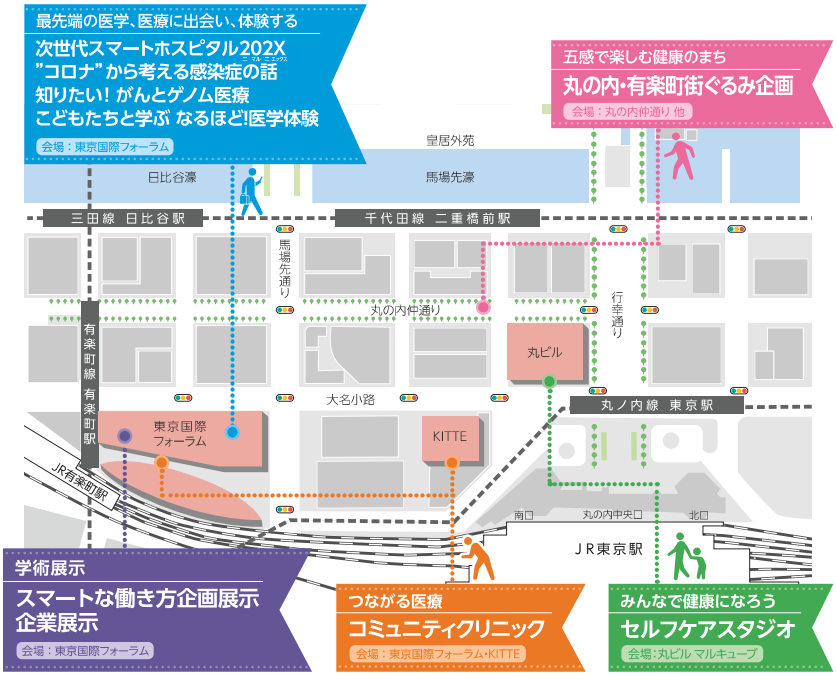
みんなで健康 みんなの医療 みんなが長寿
第31回 日本医学会総会 博覧会

主催：日本医学会

isoukai2023_h　isoukai2023_h　isoukai2023h

公式WEBサイト https://isoukai-expo.jp/





オンライン博覧会



博覧会を日本全国どこからでも楽しんでもらえるオンラインサイト「オンライン博覧会」を開設しました(2022年11月1日オープン)。博覧会を企画している委員の顔が見えるコンテンツとして、準備状況をリアルに発信します。
三枚の写真を題材にしたZoomトークセッション「三枚噺(さんまいばなし)」では、展示委員による博覧会のイチオシを大喜利風に紹介します。

学術展示・スマートな働き方企画展示

医療の現場でも「働き方改革」は進んできています。
「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保」を目指した
「医師の健康確保と長時間労働の改善」の取り組みについて
一緒に考えてみましょう！

最新の医療機器や医療情報システム、施設運営サポートなど、広く医療従事者に役立つ企業展示として、学術集会会場と同じ、東京国際フォーラムにて開催します。





東京国際フォーラム

会頭ご挨拶



第31回日本医学会総会

会頭 春日 雅人

朝日生命成人病研究所所長、国立国際医療研究センター名誉理事長

第31回日本医学会総会を「ビッグデータが拓く未来の医学と医療～豊かな人生100年時代を求めて～」のメインテーマの下に、2023年4月に東京で開催致します。

日本医学会総会は、1902年（明治35年）上野の東京音楽学校において「第1回日本聯合医学会」を傘下の16学会の集いとして開催以来、4年毎に開催されてきた伝統ある学術集会であります。

第31回日本医学会総会では、ポストコロナと少子超高齢社会という状況を踏まえ、多くの医療関係者が学術集会や学術展示を通じて、医学・医療の最先端を学ぶとともにその全体像を俯瞰し豊かな人生100年時代を目指す医療について考える機会を提供したいと考えています。その際、ビッグデータに体現されるデジタル革命、すなわちAI、IoT、ICT、ロボティクスなどの技術革新がどのようなスピード感でどのように医学・医療を変えていくかという点について認識を共有することが出来たらと思います。

本総会では、学術集会、学術展示ならびに博覧会（市民展示）の全てを東京国際フォーラムを中心とした丸の内・有楽町エリアで開催する予定にしております。是非、会場に足を運んで頂き、久し振りに東京で開催される医学会総会をじっくり楽しんで頂けたらと思います。残念ながら御来場頂けない場合にも、講演ならびに展示をWEB配信致しますので、日本のみならず世界各地からのご参加が可能です。

この総会が一人でも多くの皆様と未来の医学医療について共に考える機会になることを祈っております。

2022年12月

登録委員長ご挨拶



第31回日本医学会総会 登録委員会

委員長 國土 典宏

国立国際医療研究センター理事長

2023年4月に東京で開催される第31回日本医学会総会の開催に向けて、組織委員会はもとより、都内大学・国立研究開発法人・主要病院等が一丸となり準備を進めております。

メインテーマを「ビッグデータが拓く未来の医学と医療～豊かな人生100年時代を求めて～」として、様々な分野の医学・医療の研究者・従事者が一堂に会す本総会では、魅力的な学術プログラムを多数企画し、現地開催とWEB配信を併用したハイブリッド方式で開催する予定です。さらに、産業医セッションについては、現地参加に加え、日本医学会総会では初めて全国にサテライト会場を設置することとなり、東京以外でも産業医セッションにご参加いただけます。

また、丸の内・有楽町エリアで開催する博覧会では「みんなで健康 みんなの医療 みんなが長寿」をテーマとし、多くの市民の方々に楽しみながら最新の医療に接し、健康について考えていただけるような展示をも企画しております。

他にも、本総会では、より多くの皆様に参加いただけるよう、様々な企画や、新たな参加登録区分を考案しました。

特にUnder 40、Over 75、団体登録割引など様々な割引プランを用意しています。多くの皆様方にご参加賜りますようお願い申し上げます。

開催形式について

第31回日本医学会総会は、現地開催に加え、WEB開催（LIVE配信およびオンデマンド配信）を組み合わせたハイブリッド開催で準備を進めております。

■参加方法および参加登録費について

・**現地参加の場合は、WEB参加も可能です。**
また、現地参加が叶わぬ場合には、WEBのみでもご参加いただけます。

・大学院生およびメディカルスタッフで“WEB参加のみ”にてご登録いただいた場合は、現地参加いただけません。

■視聴可能プログラムについて

LIVE配信：現地開催と同時刻に、現地で開催中のプログラムを生中継します。
オンデマンド配信：現地開催終了後に、現地で収録したプログラムを録画放送します。
オンデマンド配信は、お好きな時間に、何度でも視聴可能です。
（オンデマンド配信期間は2023年5月～7月頃を予定しています）

LIVE配信およびオンデマンド配信については、WEBサイトにてご案内いたします。

［事務局］〒113-8655 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学医学部附属病院 中央診療棟2（8F） TEL｜03-5800-8971 FAX｜03-5800-6412 E-mail｜office@isoukai2023.jp

参加登録料

参加登録費／期間

参加登録区分	参加方法	事前参加登録 2022/12/1 ~2023/4/7	当日参加登録 2023/4/21 ~2023/4/23
医師・歯科医師・研究者	現地+WEB参加	30,000円	35,000円
Over75 （医師・歯科医師・研究者） ＊2023/4/21時点に満75歳以上	現地+WEB参加	20,000円	25,000円
Under40 （医師・歯科医師・研究者） ＊2023/4/21時点に満40歳未満	現地+WEB参加	20,000円	25,000円
医療情報担当者（行政・企業）	現地+WEB参加	30,000円	35,000円
大学院生（医師・歯科医師） もしくは卒後5年までの 医師・歯科医師	現地+WEB参加	10,000円	15,000円
	WEB参加のみ	7,000円	10,000円
メディカルスタッフ （看護師・薬剤師・診療放射線技師・臨床検査技師・その他） 病院事務・管理関係者・ その他医療従事者	現地+WEB参加	5,000円	8,000円
	WEB参加のみ	3,000円	6,000円
大学院生 （医師・歯科医師を除く）	現地+WEB参加	2,000円	3,000円
	WEB参加のみ	1,000円	2,000円
学部学生（※2）	現地+WEB参加	無　料	無　料

割引プラン

※1 団体登録割引：11名の登録につき1名無料となります。
詳しくは下記の「団体登録割引のご案内」をご覧ください。

団体登録割引のご案内

- 同一区分での11名ご登録につき、1名無料となります。団体登録割引を適用するためには、**11名以上で同時に登録してください。**（例：15名登録で1名無料、22名登録で2名無料となります。）
- **異なる参加登録区分や料金が混在した団体登録はできません。**
- **代表者の方がまとめて登録してください。**登録の際には全参加者の氏名とE-mailアドレスの登録が必要となります。なお、参加登録費のお支払い後でも、氏名やメールアドレスの変更は可能です。
- 団体登録完了後は、登録者個別に、参加登録システムログインIDとパスワードを発行しますので、以後は各人で個人詳細情報の入力やセッションの登録等を行っていただけます。
- その他、ご不明な点等ございましたら、事務局までご相談下さい。

※2 学部学生もWEBからの事前参加登録が必要となります。
看護学部等、医学部以外の医療系学生も参加可能です。
※3 同伴者（医療従事者以外の家族）の登録はございません。

キャンセルポリシー

- 参加登録をキャンセルされた場合でも、参加登録料は返金いたしません。二重登録の場合でも返金できませんので、ご注意ください。
- お支払期限までに入金が確認できない場合は、ご登録をキャンセルさせていただきます。
- 住所やご所属先の変更等、ご登録された内容に変更がある場合は、登録デスク宛にメールまたはFAXにてご連絡ください。
お電話による変更は受付いたしかねます。

参加登録の流れ

推奨 WEB申込

https://isoukai2023.jp/ よりお申し込みください。

クレジットカード
オンライン決済完了

コンビニ支払
仮登録完了メールに記載の方法にて登録料をお支払いください。
決済システムにてコンビニ支払自動確認

銀行振込
仮登録完了メールに記載の口座に登録料をお振込みください。
入金確認
※入金確認作業に1週間ほど要しますので、あらかじめご了承ください。

登録完了
登録完了メールが届きます。
- **QRコードの発行**
参加証を発行するため、当日は会場にQRコードをご持参ください。
- **単位受講申込専用サイトのお知らせ**
産業医／健康スポーツ医研修単位の受講申込は、このシステムから登録してください。
- **マイページから領収書のダウンロードが可能です。**

産業医／健康スポーツ医研修単位 受講申込の流れ

事前参加登録完了後にご登録のメールアドレスに登録完了メールが送信されます。単位取得をご希望の方はメール内に記載の単位受講申込専用サイト（マイページ）より、受講申込ができます。

マイページよりログイン
↓
単位受講申込専用サイトより登録
↓
単位受講申込料支払い ※クレジットのみ
↓
登録完了
登録完了メールが届きます。
マイページから領収書のダウンロードができます。

会場にて参加証を発行するため、マイページよりQRコードが明記された参加登録証をダウンロードのうえ、会場にご持参ください。

FAX申込

※FAX申込の方は、産業医／健康スポーツ医研修単位や共催セミナーへの事前参加登録は行えません。

銀行振込
返信された仮登録完了FAXに記載の口座に登録料をお振込みください。
入金確認
※入金確認作業に1週間ほど要しますので、あらかじめご了承ください。
登録完了
登録完了通知と領収書を1ヶ月以内に郵送します。

2023年4月上旬頃

参加登録証が郵送されます。

お手元に届いたQRコードが明記された参加登録証をご持参ください。

会期当日（会場にて引換）

● 参加証　● 事前予約済プログラムの整理券　● コングレスバッグ引換券（ポケットプログラム含む）

※FAX申込の方は、産業医／健康スポーツ医研修単位や共催セミナーへの参加登録は行えません。
※参加証を発行するためのQRコードは、2023年3月上旬頃にマイページからダウンロード可能です。
また、FAX申込の方は、参加登録証（QRコード付き）を2023年3月上旬頃から順次発送させていただきます。

学術講演　プログラム案

特別講演

春日　雅人	（第31回日本医学会総会 会頭）	尾身　茂	（結核予防会 代表理事）	井上　恵司	（東京都歯科医師会長）
松本　吉郎	（日本医師会長）	津田　雄一	（JAXA 教授）	住友　雅人	（日本歯科医学会長）
門田　守人	（日本医学会長）	山中　伸弥	（京都大学iPS細胞研究所 名誉所長・教授）	福井 トシ子	（日本看護協会長）
浅川 智恵子	（日本科学未来館 館長）	Carl-Henrik Heldin	（ノーベル財団 理事長）	山本　信夫	（日本薬剤師会長）
大隅　良典	（東京工業大学 栄誉教授）	堀　憲郎	（日本歯科医師会長）	武田　泰生	（日本病院薬剤師会長）

会頭特別企画

- ビッグデータがどのように医療・医学を変えるか
- COVID-19に世界はどう対応したのか？どう対応するのか？
- COVID-19に日本はどう対応したのか？どう対応するのか？
- ヒトがん生物学が教えてくれるもの ―次世代がん治療戦略の構築に向けて―
- 2024年の医師の働き方改革元年を翌年に控えて―課題と展望
- 2040年を見据えた地域医療構想―我が国の医療供給体制の課題と未来への提言
- 医療と臨床研究における患者・市民参画(PPI)
- COVID-19 ダイジェストセッション

柱1. ビッグデータがもたらす医学・医療の変革

- リアルワールドデータを用いた臨床研究・疫学研究
- AIが変える医学研究
- シングルセルレベルで身体・病態を理解する
- 顕微鏡ビッグデータは医学に何をもたらすか？
- ビッグデータとAIを活用したQOLの向上と健康寿命の延伸
- ゲノム医療がもたらす未来

柱2. 革新的医療技術の最前線

- 人工組織・オルガノイド・細胞エンジニアリングの医療応用
- 臓器代替技術の現状と新展開
- 分子標的治療の現状と未来
- がんの抗体・免疫細胞治療
- 脳情報の解読に基づく脳神経疾患の治療戦略
- 免疫学が変えた医療
- 多臓器間ネットワークの理解に基づく医療応用
- 生体膜バイオロジーの医学・医療への応用
- トランスポーター創薬 ～生理機能から治療へ～
- 腸内細菌から見た新たな健康と医療
- 生殖機能障害と不妊症・不育症治療の現在と未来
- 難病に対する遺伝子治療の推進
- 工学的センシング技術を駆使した新たなバイオマーカーの開発
- 未来の手術機具・医療機器・ロボティクスデザイン
- 遠隔診断・モニタリングの実現に向けた医工連携技術
- liquid biopsyがもたらす可能性と課題

柱3. 人生100年時代に向けた医学と医療

- 老化の本態解明と健康長寿
- 認知症診療の現状と展望
  ～アルツハイマー病の疾患修飾療法が現実味を帯びてきた中で～
- 高齢者医療における領域横断的なフレイル・ロコモ対策
- 少子化と子どもの健康－社会医学・看護系の視点から
- 小児期から成人期へ切れ目ない医療連携～トランジション診療について～
- 超高齢社会における生活習慣病のprecision medicine
  ―ゲノム医療などの観点から―
- 超高齢社会における生活習慣病対策－歯科の立場から
- 行動変容による疾病の予防と健康寿命の延伸 ―改めて国民の心を動かすためには―
- 在宅医療・介護の制度改革およびテクノロジーの活用
  ―より良い地域包括ケアシステムに向けて
- 終末期医療の諸課題と各職種の役割
- 健康長寿に関わるエビデンスの構築と医療政策への応用
- 人生100年時代の社会情勢の変化と労働環境の変容に対応した産業保健の変革

柱4. 持続可能な新しい医療システムと人材育成

- 持続可能な開発目標(SDGs)とグローバル・ヘルス
- 医療人の働き方に関わる諸課題とその対策
- 医療人の教育の現状と今後の在り方
- 医療・介護の経済・財政的課題の改善に向けて
- 医工連携・融合に向けた教育改革・環境整備
- 今日の臨床・研究におけるELSI(Ethical, Legal and Social Issues)
- 安全への先行的アプローチ

柱5. パンデミック・大災害に対抗するイノベーション立国による挑戦

- 社会的システムとしての救急・災害医療―レジリエンスを高めるシステムの検討
- ポストコロナの保健医療システムの在り方
- パンデミック感染症や災害に対する医学・医療環境の構築
- 感染症予防の究極的手段としての予防接種
- 社会からの隔絶「ソーシャルディスタンス」の医学
- COVID19をめぐるコミュニケーションの諸相

ダイバーシティ推進委員会・U40委員会企画

- 男性医師の育児休業の在り方～男性医師は取得すべき？
- 各大学・地域におけるダイバーシティの取り組み
- 各学会におけるダイバーシティの取り組み
- 日本学術会議の提言から、将来に向けた医学研究評価のあり方について考える
- デジタルヘルスケア(主に治療アプリ)が健康にもたらす役割
- それぞれの最前線でCOVID-19と戦った先生方に聞く、次世代の医学研究に向けて

他多数

取得可能単位について

単位の取得については以下の通りです。詳しくはWEBサイトの”取得可能な単位について”でご案内しております。

単　位	現地参加	サテライト会場 ※1	WEB参加	
			LIVE配信	オンデマンド配信
日本医学会分科会 研修単位(93学会) 例:日本内科学会、日本外科学会、等	○	○	○※2	○※2
日本医師会認定産業医制度 **産業医学生涯研修単位**	○	○	×	×
日本医師会認定健康スポーツ医制度 **健康スポーツ医学 再研修単位**	○	－	×	×
日医かかりつけ医機能研修制度 **応用研修単位**	○	○	○	○

単　位	現地参加	サテライト会場 ※1	WEB参加	
			LIVE配信	オンデマンド配信
日本医師会生涯教育制度 **学習単位**	○	○	○	×
日本専門医機構専門医 共通講習 **(感染対策、医療安全、医療倫理)**	○	－	×	×
協力機関 例:日本歯科医師会、日本看護協会、日本薬剤師研修センター等	○	○	○	○

※1 全国各地に視聴会場を設けて、指定された会場で該当プログラムを視聴した場合は単位取得が可能となります。詳しくはWEBサイトをご覧ください。
※2 一部の分科会においては、WEB参加による単位について、該当する単位はございません。

2022年12月現在